

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

第15回 研究発表会

日時：2023年11月12日(日) 14:00開演(13:30開場)

会場：東京藝術大学音楽学部 5-109 大講義室

対象：①対面…一般及び会員 要予約

下記に予約方法記載 (申し込み締切 11月9日(木)17:00)

②オンライン(アーカイブ)…会員限定

Web配信期間 2023年12月11日(月) 20:00～2024年1月8日(月) 10:00



竹之下 聡子 TAKENOSITA Satoko

東京音楽大学付属高等学校を経て、同大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)卒業、同大学院音楽文化研究専攻(ソルフェージュ研究領域)修了。第28回彩の国・埼玉ピアノコンクールF部門銅賞。これまでにピアノを岡田敦子、西川秀人、ソルフェージュを糺場富美子、岡島礼の各氏に師事。現在、東京音楽大学ソルフェージュ部会助手。

◆視唱学習による和声感覚の習得

本研究は、音楽の重要な要素の一つである「和声」を、演奏者が感覚として直感的に理解する必要があるとの考えから「和声感覚」に着目し、「和声感覚」を習得するためのソルフェージュ学習を提示したものである。ピアノ奏者を対象とした学習において「曲中同旋律が繰り返される際、異なる和声が付される」という特徴を持つピアノ独奏曲を分析し、その内容を反映させて作成したピアノによる弾き歌い課題とその実施方法を提案する。



前田 奈央 MAEDA Nao

東京藝術大学音楽学部作曲科卒。同大学院音楽研究科音楽文化学ソルフェージュ専攻修士課程修了。作曲を久行敏彦、渡辺俊哉、ピアノを大田佳弘、居福健太郎、津田裕也、ソルフェージュを照屋正樹、糺場富美子、テシュネ・ローラン、三ッ石潤司の各氏に師事。声楽伴奏を中心とする演奏活動に加えて、作曲やソルフェージュ講師として指導を行うなど、活動の幅を広げている。東京音楽大学ソルフェージュ部会助手。

◆調性と無調のはざまにおける演奏解釈

～アルバン・ベルク《7つの初期の歌曲》から～

無調音楽の演奏は、難解な音楽構造を理解し、演奏に結びつけるために多角的なアナリゼを含んだ高度な読譜能力が必要となる。本研究は、その読譜能力を養うため、調性音楽と無調音楽が混在している楽曲にふれ、調性から逸脱していく過程を読み解くことで無調音楽の理解を深めることができると推察し、高度なソルフェージュ学習の一案として提示したものである。教材として、新ウィーン楽派の作曲家であるアルバン・ベルク Alban Berg (1885-1935) の作品より、《7つの初期の歌曲 Sieben frühe Lieder》を用いる。楽曲分析を行った後、その内容を基に演奏解釈を提案する。

入場料：無料(会員以外の方は、当日以下の諸経費負担をお願いいたします) 一般1,000円 学生500円

申し込み方法：次のいずれかの方法でお申し込みください。(申し込み締切 11月9日(木)17:00)

① Google Form (QRコードまたはURLから)

<https://forms.gle/1JjX8ttuZ1t8sum4A>

② Eメール

事務局宛に氏名・メールアドレス・電話番号を明記し、直接お申し込みください。

Google Form



Facebook



申し込み先：

問合せ先：日本ソルフェージュ研究協議会事務局

Tel. 090-5566-8567 (留守番電話)

E-mail: ni.sol.ken@gmail.com <http://www.ni-sol-ken.com/index.html>

会員ログイン用QRコード



尚、感染症の状況により対面開催を中止する場合、お申し込みが定員を超えた場合にはHPでお知らせいたしますので、あらかじめご了承ください。

オンライン視聴は以下の会員ログインのURLもしくは左のQRコードからお入りください。
<http://www.ni-sol-ken.com/member/auth.php>

